

第4表の1

学校名 昭島市立清泉中学校

(2)各教科、道徳科、総合的な学習の時間、特別活動等の年間指導時数配当表

学 年		1	2	3
区 分				
各 教 科	国 語	141	142	105
	社 会	106	107	140
	数 学	141	107	140
	理 科	106	142	140
	音 楽	46	37	35
	美 術	46	37	35
	保 健 体 育	106	107	105
	技 術 ・ 家 庭	71	72	35
	外 国 語 (英 語)	141	142	140
	小 計	904	893	875
道 徳 科		35	35	35
総 合 的 な 学 習 の 時 間		50	80	72
特 別 活 動 (学 級 活 動)		35	38	35
総 計		1024	1046	1017
選 択 教 科	国語 社会 数学 理科 音楽 美術 保健体育 技術・家庭 外国語 (英語)	0		
	国語 社会 数学 理科 音楽 美術 保健体育 技術・家庭 外国語 (英語)		0	
	国語 社会 数学 理科 音楽 美術 保健体育 技術・家庭 外国語 (英語)			0
備 考				
ア 1 単位時間 ・ 1 単位時間を50分とする。				

第4表の2

学校名 昭島市立清泉中学校

備	考
イ 特別活動 ・生徒会活動に充てる時間は、年間を通して4時間とする。 一年生を迎える会（2） 生徒会役員選挙（1） 生徒総会（1） ・学級活動の時間は、毎週月曜日に設定し、年間を通して35時間以上にわたって実施する。 ・委員会活動（常任委員会・特別委員会）を充実させ、生徒の自治活動を推進し、自主的な態度や自治能力、責任感、協調性、健全な生活態度を育成する。 ・体育大会や合唱コンクールを通して、望ましい人間関係を醸成し、集団への所属感や連帯感を深め、協力してよりよい学校生活を築こうとする自主的な態度を育成する。 ・校外学習、移動教室、修学旅行等において、体験活動を取り入れて総合的な学習の時間との関連を図る。 ・教育活動支援員や部活動指導員・部活動指導補助員を活用するなど、生徒の自主的、自発的な活動である部活動を積極的に推進し、責任感、連帯感の涵養や、望ましい人間関係の醸成を図る。 ウ その他 ・週授業時数は、29時間を基本として設定し、授業時数の確保に努める。 ・時間割を年間2回作成し、年間を通して35週で割り切れない教科時数に対応する。 ・確かな学力の向上を図る観点から振替休業日なしの土曜授業日を設定するとともに、授業時数を確保する。 ・夏季休業中の補充学習を5日間程度実施して、基礎学力の定着と学力の向上を図る。 ・幅広い知識や豊かな言語感覚を身に付ける取組として、朝の学級活動の前に10分間の朝読書、朝学習等を実施する。 ・授業アシスタント、学習教室支援スタッフ、教育活動支援員等を活用して、一人一人の生徒の実態に応じたきめ細かい支援の充実を図るとともに、学習支援室支援員を活用して、特別な支援を必要とする生徒への教育支援の推進を図る。	